

令和3年度富山県老人クラブ連合会事業報告

人口減少・少子高齢化が進む今日、県老人クラブ連合会は、住みなれた地域社会で可能な限り自立した生活をめざすとともに、全国三大運動「健康・友愛・奉仕」の経験を活かし、若い世代と共に手を携え「新たな絆社会」の創造をめざします。

令和3年度も「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくり」を合言葉に「安全で活力ある社会」そして「ゆとり・うるおい・やすらぎ」に満ちた地域社会をめざして諸事業を実施しました。

1. 会務の運営

(1) 役員会等の開催

年月日	会 議 名	主 な 議 題	備 考
3. 4.23	市町村老連会長・事務局長会議	1. 令和3年度事業計画並びに収支予算について	県総合福祉会館
5. 7	監事会	1. 令和2年度事業報告並びに計算書類について	県総合福祉会館
5.12	第1回女性委員会	1. 新委員及び役員の選出について	県総合福祉会館
		2. 令和3年度事業について	
5.13	第1回正・副会長会議	1. 令和2年度事業報告について	県総合福祉会館
		2. 令和2年度計算書類について	
		3. 女性委員会委員の選任について	
		4. 評議員の選任について	
		5. 理事及び監事の選任について	
5.13	第1回理事会	1. 令和2年度事業報告について	県総合福祉会館
		2. 令和2年度計算書類について	
		3. 女性委員会委員の選任について	
		4. 評議員の選任について	
		5. 理事及び監事の候補者について	
6. 4	第1回評議員会	6. 令和3年度第1回評議員会の日時、場所、目的である事項の承認について	県総合福祉会館
		1. 令和2年度事業報告について	
		2. 令和2年度計算書類について	
		3. 評議員の選任について	
		4. 理事及び監事の選任について	
6. 4	第2回理事会	1. 会長及び副会長の選定について	県総合福祉会館
7.20	第2回女性委員会	1. 令和3年度市町村老連女性リーダー研修会について	県総合福祉会館
		2. ポーセラーツ教室について	
8. 4	会長表彰選考委員会	1. 令和3年度県老連会長表彰者の選考	県総合福祉会館
11.24	第3回理事会	1. 令和4年度県老連主要行事予定について	県総合福祉会館
		2. シニア向けeスポーツの展開について	
		3. 事務お助け隊について	

年月日	会 議 名	主 な 議 題	備 考
3.12. 7	第3回女性委員会	1. 地域料理伝承教室について 2. 友愛活動実践者研修会について 3. 体験教室について	県総合福祉会館
4. 1. 6	第2回正・副会長会議	1. 令和4年度重点事業及び主要行事予定について	県総合福祉会館
1.26	市町村老連事務局長会議	1. 令和4年度重点事業及び主要行事予定について	県総合福祉会館
2.18	第3回正・副会長会議	1. 令和4年度事業計画について 2. 令和4年度収支予算について	県総合福祉会館
2.22	第4回女性委員会	1. 地域料理伝承教室について 2. 体験講習会について	県総合福祉会館
3. 2	第4回理事会	1. 令和4年度事業計画について 2. 令和4年度収支予算について	県総合福祉会館

2. 会議及び大会への参加

(1) 中央会議及び全国大会

年 月 日	内 容	備 考
3. 5.26	全老連 第1回理事会	書面表決
7.26	全老連 第2回理事会	書面表決
9.13	全老連 都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長及び活動推進員等職員合同会議	WEB
10.30～11. 2	第33回全国健康福祉祭ぎふ大会	岐阜県（中止）
10.30～11. 2	第30回地域文化伝承館	岐阜県（中止）
11.17	第50回全国老人クラブ大会	香川県
4. 1.17	全老連 第3回理事会	書面表決
2. 2	全老連 都道府県・指定都市老連代表者会議	東京都（中止）
3.11	全老連 第4回理事会	東京都及びWEB

(2) ブロック会議等

年 月 日	内 容	備 考
3. 7. 1～ 2	東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会	三重県（中止）
7.13	東海・北陸ブロック県・指定都市老連事務局長会議	富山県 WEB
4. 2.24	東海・北陸ブロック県・指定都市老連会長・女性代表者会議	福井県 WEB

3. 主要事業の概要

(1) 高齢者の生きがいと健康づくり・介護予防活動の推進

ア 県老連が行う健康づくり・介護予防事業の積極的な推進

① 健康づくりセミナー

9月開催に向けて準備を行っていたが、折からの新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑みて開催を見送った。

② 地域料理伝承教室

県老連女性委員が中心となって、地域料理の伝承、食から始まる健康寿命の延伸及び会員相互の一層の交流を目的に地域料理伝承教室を開催した。

富山市	12月9日(木)	県民共生センター	参加者19名
黒部市	12月16日(木)	黒部市中央公民館	参加者22名
射水市	12月17日(金)	三ケコミュニティセンター	参加者17名

③ シニア・スポーツの普及促進

北陸三県とのシニア・スポーツ交流に向けた情報交換を行ったほか、市町村老連開催の各種スポーツ大会への後援を通じて、支援・協力を努めた。また、令和3年度から高齢者の健康に心身両面から有用とされるeスポーツを推進するため、eスポーツ体験会を開催した。

富山市	11月11日(木)	県総合福祉会館	参加者9名
-----	-----------	---------	-------

イ 市町村老連が行う健康づくり・介護予防事業に対する指導・支援

① 市町村老連が開催する各種「健康づくり講座」に対し、講師派遣やテキストの提供等による支援・協力を行った。

② スポーツ用具、体操指導用DVD等の貸与・提供を行うなど支援を行った。

ウ 大会等の開催

多人数参加のイベントである老人クラブ大会は、コロナ感染防止の観点から中止した。

なお、県老連会長表彰の表彰状及び記念品は各市町村老連を通じて授与した。

＜県老連会長表彰＞

・育成功労者	17名	・優良老人クラブ	17団体
・永年勤続職員	2名	・特別感謝状	1名

(2) 高齢者の生活を支える地域支え合い活動の推進

ア 在宅福祉を支える訪問支援活動の推進

① 市町村老連が行う訪問支援活動に対する補助金交付

コロナ禍において、訪問支援が困難な状況であったが、電話等の代替手段に依るなど、単身高齢者や高齢者のみの世帯等に対する見守りや情報提供などを継続し、訪問支援活動

推進のための補助金を交付した。

令和3年度実績 14市町村老連（富山市を除く） 4,575,000円

② 訪問支援活動リーダーの育成及び資質向上

高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会を県内5会場、6回開催し、災害への備え、フレイル予防のための食生活、認知症の早期発見や対応方法など、コロナ禍における対応も含めて、訪問支援を行う際に必要となる実践的な知識や技術を習得するための講習を行った。

なお、開催に当たっては、受講者数を例年より減らし、換気及び手指の消毒を徹底したほか、感染拡大予防に十分配慮し開催した。

砺波地区	5月27日～28日	砺波まなび交流館	受講者数29名
富山地区(1)	6月9日～10日	県総合福祉会館	受講者数13名
射水地区	6月15日～16日	救急薬品市民交流プラザ	受講者数21名
高岡地区	6月23日～24日	高岡市ふれあい福祉センター	受講者数19名
富山地区(2)	6月29日～30日	県総合福祉会館	受講者数14名
魚津地区	7月8日～9日	ありそドーム	受講者数17名

<研修内容>

第1日目

- ・「訪問支援活動の概要」 講師：県老連女性委員
- ・「高齢化の状況と福祉施策等について」 講師：県高齢福祉課
- ・「高齢者のための災害への備え」 講師：防災士会、消防署、市役所
- ・「健康なお口で歯つらつ生活（オーラルフレイルにならないために）」 講師：認定歯科衛生士 開発 章子 氏
- ・「認知症を学び地域で支えよう（認知症サポーター養成講座）」 講師：県高齢福祉課、県厚生センター

第2日目

- ・「フレイル予防のための食生活 ～めざさんまいけ！健康長寿～」 講師：(公社)富山県栄養士会
- ・「認知症予防の早期発見 早期対応に向けた取り組み」 講師：認知症ケア専門士 本間 恵子 氏

③ 市町村老連友愛活動実践者研修会の開催

友愛活動実践者に幅広い知識の習得を図った。

- ・2月22日(火) 県総合福祉会館 福祉ホール 受講者数31名
「高齢者の健康づくり・生活支援セミナーに参加して」
報告者：県老連副会長 平井 宗壽 氏
「発酵食品から考える高齢者の健康」 講師：県栄養士会会長 石黒 康子 氏

④ 訪問支援活動事例集の発行

市町村老連における訪問支援活動の事例を取りまとめ、広く紹介することにより、訪問支援活動の一層の充実に努めた。

作成部数 2,300部

イ 地域見守り活動への参加・協力

高齢者が長年培ってきた知識・経験・技術を活かし、地域社会を豊かにする諸活動を積極的に展開した。

ウ 地域に密着したボランティア活動

① 環境美化活動、環境にやさしい活動

全国一斉「社会奉仕の日」活動を全県下で取り組んだ（会員約56,000人参加）ほか、通年にわたって、地域の美化活動や環境にやさしい活動に対する啓発を行った。

② 次世代育成支援、地域文化伝承活動

高齢者の知識と経験を活かした世代間交流活動を支援したほか、地域における様々な伝統行事への参加を促すことにより、地域に根ざした文化活動を次世代へ伝承する活動を進めた。

エ 関係機関・団体との連携

高齢者を取り巻く環境が複雑化する中、高齢者の健康保持及び生活の安定・向上を図るため、県、市町村及び社会福祉協議会その他関係団体と連携を密にして、情報収集に努めた。

特に、コロナ禍において老人クラブ活動を行う際の留意事項など、他団体との情報交換に努めた。

(3) 会員の増強・組織活動の一層の推進

ア 多様な会員増強策

団塊の世代が70歳代後半に向かうなど高齢者が増加する一方、老人クラブ会員の減少が続いていることから、新規会員の加入促進のため、通常の勧誘促進に加えて、事例提供や体験参加など多様な形での会員増強に向けて情報提供に努めた。

イ 全老連、東海・北陸ブロック老連及び市町村老連との事務・事業の連携強化

全老連、東海・北陸ブロック老連及び市町村老連と老人クラブを取り巻く諸問題について、コロナ禍にあって既存の会議の中止が余儀なくされる中、機会を捉えて情報共有を図るなど連携強化を図った。

ウ 女性会員の活動促進

老人クラブ会員の過半数を占める女性会員による会員増強活動や組織活動の増強を図るため、女性委員会活動などを通じて女性会員活動の活性化を図った。

- ・市町村老連女性リーダー研修会の開催
 - ・開催日 7月29日(木)
 - ・場 所 県総合福祉会館
 - ・参加者 54名
 - ・講 話 「サルベージ・パーティによる食品ロス削減に向けた取組について」
講 師 県食生活改善推進連絡協議会 会長 勝田 幸子 氏
 - ・グループ討議 「楽しく、おいしく、食品ロスを削減！ Let's サルベージ・パーティ」

エ 機関誌の発行・配付による広報活動

機関誌「元気とやまシニア」（とやま県老連だより）を発行し（9月、3月の年2回）、各単位クラブほか、関係者、関係機関に配付し、老人クラブ活動紹介など広報を通して、会員増強に努めた。

特に、今年はeスポーツを通じて、人と人が交流し、介護予防や認知症予防に有用とされる、高齢者に必要な情報を幅広く取り上げた。

発行部数 9月号 21,000部、3月号 20,500部

オ 老人クラブ会員章等の普及促進

会員意識の高揚と連携を目指して、仲間のシンボル「老人クラブ会員章」の普及促進を図るとともに、活動日誌、会計簿、老人クラブ手帳の普及を図った。

また、老人クラブ活動中のケガや事故に備えた老人クラブ傷害保険、賠償責任保険等の周知と加入促進に努めた。

(4) 各種研修会、大会等の開催及び参加による会員の資質向上

ア 研修会の開催

当年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大により、従来からの研修会を十分に開催できなかったが感染防止対策を行い、次のとおり研修会を開催した。

- ・老人クラブリーダー研修会
 - ・開催日 令和3年5月21日(金)
 - ・場 所 県総合福祉会館
 - ・参加者 52名

<研修内容>

- ・講 話 富山県の高齢福祉施策等について
講 師 県高齢福祉課 主幹・課長補佐 北市 智大 氏
- ・講 話 老人クラブリーダーとして活動するに当たって
講 師 富山県老人クラブ連合会 事務局長 種田 茂和 氏
- ・講 話 ピアノ de コミュニケーション
講 師 ピアノ de コミュニケーション 代表 池端 愛 氏

- ・活動発表

富山市老人クラブ連合会八人町地区長寿会連合会 会長 中島 百合子 氏

高岡市老人クラブ連合会野村地区老人クラブ連合会 女性部部长 蒲田 和子 氏

- ・講 話 ものがたりの街構想

講 師 医療法人社団 ナラティブホーム 理事長 佐藤 伸彦 氏

イ 大会・研修会等への参加

(ア) 全老連 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

- ・開催日 12月7日(火)

- ・場 所 東京都

- ・参加者 1名

(イ) その他の研修会等

新型コロナウイルスの感染拡大により、県老人クラブ大会、東海・北陸ブロックリーダー研修会及びねんりんピック岐阜大会は中止となった。

また、全国老人クラブ大会（香川県）は開催県の会員及び関係者のみで開催された。

なお、東海・北陸ブロック研修会については、活動事例集を市町村老連へ配付し、内容の周知を図った。

(5) 高齢者の安心・安全な暮らしのための事故防止及び防犯活動等の積極的な推進

ア 交通事故防止活動の推進

令和3年の交通死亡事故における高齢者の割合が6割を超える中、県警と連携し交通安全情報の提供や、反射材付きグッズの配付等を通して交通事故の防止に努めた。

イ 日常生活における事故防止に向けた啓発活動の推進

用水路への転落事故防止に向けて県の広報・周知活動に積極的に協力したほか、ヒートショック・熱中症など日常に潜む事故予防に向けて周知・啓発に努めた。

ウ 特殊詐欺等の被害防止に向けた情報提供

富山県内において多発する特殊詐欺被害を未然に防ぐため情報提供に努めた。